

SSKS

社会福祉法人結の会

オフィス クローバー



o f f i c e c l o v e r

ニュース

2023年

コスモス街道まっしぐら 秋号



目 次

(オフィス クローバーのページ)

ネット連要望活動に参加／紙鹿き・ステンシルワークショップ／新宿サブナード・伊勢丹新宿店出店・P 2

OB と利用者との懇談会／日帰り旅行／福祉健康委員視察・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 3

《特集》

『成長させてくれた現場、経験を積んだ現場、思い出いっぱい現場の業務終了へ』・・・・・・・・ P 4～5

(社会福祉法人結の会のページ)

第3回理事会報告／金子鮎子さんの卒寿を祝う会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 6

《読み物》『うまいもん』・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 7

投稿作品／主な予定／編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P 8

～ 次号は2024年1月に発行予定です。お楽しみに！！ ～





オフィス クローバーのページ

一般就労にまだ自信を持ってない精神障害者を対象に、働く場を提供し、能力向上などの必要な訓練を行うところです。



要望活動に参加

8月下旬～9月中旬に、新宿区議会を訪ね、新宿区の精神保健福祉に関わる要望を区議の皆様から聞いていただきました。今年3月に実兄が脳幹出血で倒れたのですが、その時、オフィスクローバーに相談し、職員の方が病院への付き添いや手続き、今後の私の生活の支援などを手助けしてくれて大変助かりました。このように、就労支援だけでなく生活支援も



当事者の声を届けました

障害当事者にとっては重要である事をお伝えしました。先生方は、とても良く話を聞いてくださり、私に質問などもしてくださいました。関心を寄せてもらえて嬉しかったです。（紅の侍）

紙漉き・ステンシルワークショップ



皆さん上手でした！

9月7日と9月22日に「紙漉き・ステンシルワークショップ」をふらっと新宿スポーツセンター店で実施しました。紙漉きに利用者2名、ステンシルにも利用者2名が講師となり参加しました。最初に自己紹介を行い、紙漉き・ステンシルの実演を行った後、参加者の皆様に実践をしてもらいました。緊張もしましたが、皆さんと楽しみながら交流することができ、私も初めて参加することができて良かったです。（砂金）

新宿サブナード・伊勢丹新宿店出店

9月15日、16日に西武新宿駅地下街の新宿サブナードで、9月27日、28日に伊勢丹新宿店で販売会を行いました。どちらも初めて販売会を行う場所で、とても緊張しましたが予想以上に売れ、サブナードでは15,150円、伊勢丹では17,100円の売上になりました。また、今回の販売会から新商品の花束型のギフトカードも販売し、沢山のお客様に手に取っていただけました！（渡邊）



たくさん売れました！

OBと利用者との懇談会

9月22日に「OBと利用者との懇談会」を開催しました。今年はコロナ禍以降久々に、7名のOBに参加いただきました。夕食のお弁当を囲みながら、利用者として通所していた時のことや現在の仕事内容など、沢山お話が聞けました。（宇田川）

今年のOB会は少しミスった感じがしました。OB6人の体験を聞き、感想などを考えていると時間的に少し無理が有る様な気が…。OBとの雑談をしようとしても、次の発表が始まり、話が途中になってしまった。来年は少し考えて欲しいです。（サボハニ）



久々に皆でカンパイ♡

日帰り旅行

10月13日に4年ぶりの日帰り旅行を開催し、山梨県の淡水魚専門水族館へ行ってきました！バスから大きな富士山が綺麗に見え、中華料理に舌鼓を打ちました。事故なく楽しい一日を過ごせて嬉しかったです。来年は一泊旅行が開催できたら良いなと思っています。（宇田川）

水族館では、大きなチヨウザメが重なりあうようにして、ガラスのすぐ向こう側を泳いでいるのが見えました。

（青パジャマ）



森の中の水族館前にて♡

天候にも恵まれ、穏やかに秋を感じる事が出来ました。水族館も、秘境といった、たまたまいで良かったです

（TK）

福祉健康委員視察

新宿区区議会福祉健康委員の9名の議員の皆様が当施設を視察にいらっしやいました。精神障害者を対象とした事業所の実際の活動の様子をご覧いただきましたが、区役所の方なども含めて総勢13名でしたので、場所がなく、台所に置いた丸椅子に腰かけて説明を聞いていただくことになってしまいました。（松田）



たくさん質問を頂きました

《特集》『成長させてくれた現場、経験を積んだ現場、思い出いっぱいの現場の業務終了へ』

ヤマト運輸がメール便などの配達業務を日本郵便に全量委託することを受けて、当施設が長年携わってきた、メール便仕分け業務の委託契約が2024年1月31日をもって終了しようとしています。ヤマト運輸の一員としてお仕事を担ってきた18年間を振り返ると、私たちがお仕事を通して多くのことを学び、成長する機会を得てきたことが改めてわかりました。現在もヤマト運輸の現場で作業を続けている仲間や、就職していった仲間の声を集めました。職員も利用者も頑張ってたないできた思い出いっぱいの現場です。

始まりは2005年

2005(平成17)年より、クロネコメール便配達業務をスタートさせました。3名の利用者と職員とで地図を広げ配達順にメール便を並べ替え施設を出発し、慣れるまでは、なかなか終わらず日が暮れてしまったこともありました。翌年の2006(平成18)年からは、品川区八潮にあるヤマト運輸の事務センターで帳票類の仕分け業務や配達伝票の入力や印刷などの業務も受託しました。利用者と職員とでシフトを組み、品川駅から送迎バスで現場に向かい朝から作業を行



メール便配達業務



南東京主管での作業

って午後には施設に戻るようしていました。その後、施設近くの現場での作業を希望し、2011(平成23)年に品川の南東京主管支店から新宿北支店内でのメール便仕分け業務に移りました。業務を行った18年間で、ヤマト福祉財団主催の「クロネコメール便報告会」で発表する機会をいただくなど、メール便業務を通して様々な体験をすることができました。何よりも施設ではなく企業に足を運び、働かせていただけたことが貴重な経験となり、大きな成長に結びついたと考えています。

初めての所外作業がヤマトの現場でしたが、自宅の近くだったので安心してスタートを切れた記憶があります。病気になり仕事から離れ、長いブランクを抱えた私でしたが、業務を通し自信をつけ様々な気付きと学びを得て、就職をすることができました。良い経験ができた現場でした。(OB)

所外作業を経て就職を目指したい人はたくさんいます。ヤマトの現場はそれが叶うところです。私は丁寧に仕分けることと責任感を意識して今も取り組んでいます。体力的にきつい時もありますが、やりがいのある仕事です。(現従事者D)

新宿北支店で長く働かせていただき、毎日充実した気持ちで仕事が出来嬉しです。今後、別の仕事に就くことになったとしても頑張りたいです！(現従事者M)



病により職を離れ、再就職を目指す若い利用者にとって、ガテン系の環境の中での軽作業は、働くリズムと体力を取り戻す貴重な訓練の場となっています。(元従事者T.K)

当時、週3回ヤマトの現場に入らせていただいて、仕事をするための体力、仕事への責任感を付け就職する事が出来ました。雨の日も、雪の日も、暑い日もヤマトに行き無事に仕事が終わるとほっとした気持ちになりました。(OB)

業務に携わってから体力と集中力の向上につながりました。仕事がなくなってしまうのが寂しいです。来年以降も別の作業をさせていただけるのであれば、体調を万全にして参加したいと思っています。(現従事者Y.M)

私たちの思い

今も週4日、6名の利用者がシフトを組んで職員とともにヤマト運輸の現場で働いています。何かしらの形で障害当事者が仕事と収入を失うことなく業務を継続できないか、ヤマト運輸と日本郵便の方々と話し合いを続けています。8月に私たちが働くヤマト運輸の現場に見学にお越しいただき、9月には当施設に来所され、私たちの仕事をどう引き継いでいくのか、又は新たな就労機会を創設していくのか等を話し合いました。現在も検討を続けています。私たちの強みは、シフトを組んでいるので急な欠勤なく確実にお仕事をやり返すこと、職員を含めた複数名で作業を行うので、処理する業務量が多いことです。仕分け業務の他、伝票類の印刷・入力作業、封入発送作業などの軽作業も得意です。これらを企業の中で生かし、お互いにとって良い方法を考えたいです。



新宿北支店

仲間と共に

18年間、暑い日も寒い日も仲間と共につないできた業務が終了しようとしています。この間、様々なメディアの皆様から「話を聞かせて欲しい」と関心を寄せていただきました。心配をいただいている皆様「良かったね」と言っただけの結果になるよう、オフィスクローバーのみんなが納得できる、素敵な着地点を見つけていきたいです。



取材風景

社会福祉法人結の会のページ

オフィス クローバーを経営する社会福祉法人の本部です。



第3回理事会報告

9月21日に2023年度第3回理事会を開催しました。6月～9月の事業報告を行った後に、2023年度オフィス クローバー拠点第2次補正予算についてと文書管理規程について審議頂きました。職員募集にあたり、求人サイトを活用するため、「業務委託費」を180万円のプラスに補正するなどし、全会一致で承認されました。（松田）

金子鮎子さんの卒寿を祝う会

金子鮎子さんの紹介

金子鮎子さんは昭和8年に東京都に生まれ、昭和30年にNHK入局。同34年、日本初のテレビカメラウーマンに。39年の東京オリンピックでは選手村を撮影。昭和63年NHKを早期に退職し、翌平成元年には精神障害者とともに働くための会社(株)ストロークを設立。一貫して精神障害者の話す場、働く場作りに奔走してこられました。平成12年には第1回ヤマト福祉財団賞を受賞。現在も当事者の声に寄り添う毎日を送っています。



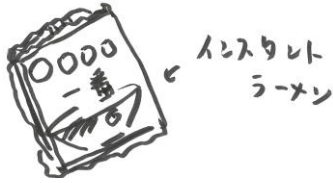
金子鮎子さん

令和5年10月28日当日はお天気に恵まれ、就労センター『街』をお借りして総勢45名の方々が参加。金子さんが子供時代のことを話したのを皮切りにNHK時代、当事者と話す場の創設、株式会社ストローク設立、オフィス クローバー設立、ストローク・サービスのスタート等々、金子さんの足跡を縁ある方々のリレートークで繋ぐという形で進行。皆さんの思いが溢れ出た会でした。特に当事者の方々が金子さんとの出会いが希望に繋がったと語る場面は圧巻で、金子さんの優しさと強い信念を感じました。また、(社福)結の会を応援して下さっている方々の存在を改めて目の当たりにした会でもありました。金子さんの志を継続すべく精神障害者と共に歩んでいきたいです。(友利)



金子さん（後列左から2人目）と実行委員

読み物



『うまいもん』



淑行

暑い夏だった。連日の猛暑日…照りつける烈火の様な太陽。太陽がまるで巨大なスイカに視えて来る。こういった中で衰えないのが食慾である。テレビ、誌上では毎日グルメものが目白押し。頭にコツンと来た事がある。そうだ、うまいもんは自分で創造なのだ！この一夏で作った目ぼしい料理としては、味噌をきかせた厚揚げの精進カレー、インスタントラーメンを利用した具沢山の付け冷麺、野菜炒めからチャーハンなど、色々やってみた。身近で安い食材で色々出来るもんだと思った。なるほど、こういう時は素朴な食材で間に合わせるのが一番である。例えば、インスタントラーメンのだしが百様の豪餐ごうさんへと変化する。工夫して中華スープによし、チャーハンの下味によし、野菜炒めによし…これは日本人の頭脳が編み出したスグレモノである。あとは具材と一工夫あればよい。例えば、前述の「具沢山のつけ冷麺」一堅めにゆでた麺を冷水にあげ、ハムを切り、キュウリを刻み、キムチを添える。スープは水にとき、ラー油と酢を差し、冷やす。あとは大皿に盛り、スープをよそって供する。これは美味しい。かつてこれを人に供した事があるから例証済みだ。この正体不明の冷やし付け麺が好評だったのだ。素朴な食材を一工夫、これさえあれば夏は何とか乗り切れる。いや、良く乗り切れたものだ！

\\ 新商品ができました！ //

花束型のギフトカードの登場です！メッセージを書いて、折り線どおりに折ると花束の形になります！
カラーバリエーションは、ピンク・グリーン・オレンジ・パープルの4色展開です！
1枚(封筒付き)250円で、「ふらっと四谷店」で販売中です！！！！



《投稿作品》

紅く染まっていた
夕空はやはり

汗を拭い
目を文字からそらし
上を見上げた

文字は誌されているだけで
語ろうとはしない
だがそこから読み取れるのは
幾多の血汐と叫喚の数々だ

私は息を殺し、呻いた
なんていうことだ！と

そこには幾多の人々の
残酷な死の数々が
誌されていた

ある国の歴史の本を
繙ひもといていた

『残照』

淑行



《主な予定》

12月22日 忘年会
12月28日～1月5日 利用者冬期休暇
2024年
1月18日 第3回理事会
※毎月25日は工賃日です。印鑑をお忘れなく！
※クリスマスミニコンサートは中止します。

《編集後記》

ヤマト運輸(株)元社長でヤマト福祉財団初代理事長の小倉昌男氏に2回お会いしたことがあります。20年以上前のことです。1回目はヤマト福祉財団主催の「パワーアップセミナー」に参加したときです。「1万円からの脱却」を目指したセミナーで、ご講演の中で「施設職員は先に障害者に5万円、10万円なりを払っちゃいなさい。それからどう稼ぐのかを考えなさい。」と言われました。いまだに平均工賃は5万円には程遠く、反省の日々です。2回目はNPO法人ストローク会設立シンポジウムでご講演いただいた時でした。今も小倉氏の力強い言葉に支えられています。（松田）

オフィス クローバー 〒169-0075 新宿区高田馬場3-18-25 第1康洋ビル7階 TEL 03-3365-4177 FAX 03-3365-4178 E-mail yuinokai@axel.ocn.ne.jp https://yuinokai-clover.com/	編集：淑行・和泉 仁科・松田 イラスト：淑行、他 入力・印刷・発送： オフィス クローバー	発行所 〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-1-17 ヴェルトウラ祖師谷102号室 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 定価 150円
--	---	--